

学校防災管理マニュアルの改訂について

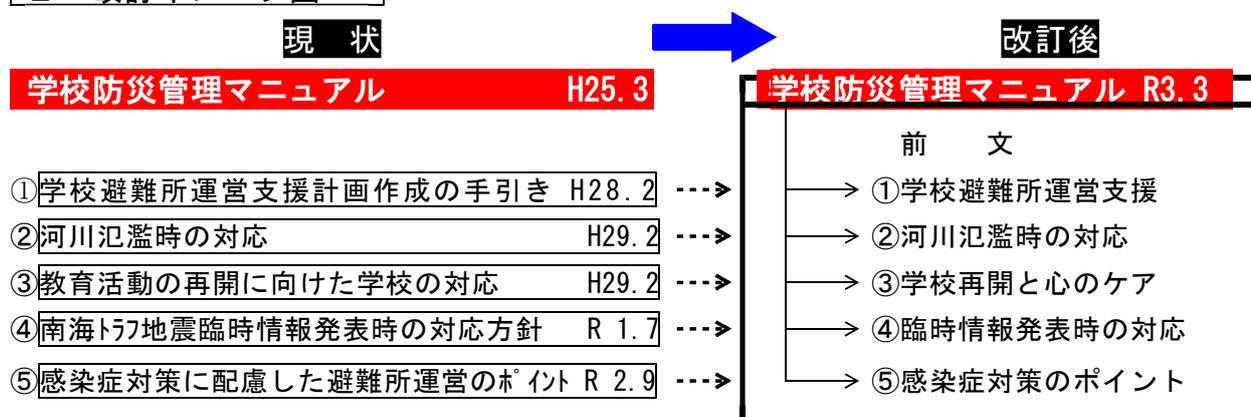
1 改訂の理由

現在の学校防災管理マニュアルは改訂後 8 年が経過し、その間に下記①～⑤の新たな災害情報や感染症対策等の対応方針について別冊が作成され、学校防災管理マニュアルを基に、これらを適宜組み合わせることで学校の防災管理に運用されている。

今回、東日本大震災から 10 年、また新型コロナウイルス感染症の発生という歴史的転換点を捉え、徳島大学中野教授・鳴門教育大学谷村准教授のアドバイスのもと学校防災管理マニュアルを改訂し、これら①～⑤の基本的な理念や対応方針、ポイントとなる取組について体系的に整理し、反映させることとする。

改訂に際しては、「GIGAスクール構想」との連携に十分留意するとともに、改訂後は各学校に周知し、より一層の各学校防災体制の充実を図る。

2 改訂イメージ図



※学校防災管理マニュアルに、
①～⑤の基本的な理念や対応方針を反映

3 主な改訂ポイント

- (1) 従来の 2 章構成を、わかりやすく時系列による 3 章構成に再構築
 - ・ 1 章 事前の危機管理 → 2 章 発生時の危機管理 → 3 章 事後の危機管理
- (2) 実践的な防災教育の推進
 - ・ 「自らの命を守り抜く力」（自助）を身につけ、「周りを助け貢献できる力」（共助）を育む実践的な防災教育の充実の必要性を明記。
- (3) 地震や河川氾濫に関する新しい警戒情報を踏まえ、児童生徒の安全確保を図るため、災害発生時の対応を拡充
 - ・ 「南海トラフ地震臨時情報」発表時の具体的な対応、河川氾濫情報への具体的な対応
- (4) 「複合災害」を踏まえ、被災後、早期に学校再開を図るための対策を拡充
 - ・ 学校避難所における新型コロナウイルス感染症対策のポイント
 - ・ 早期の学校再開に向けた、オンライン教育等 ICT の活用による学びの連続性確保
 - ・ 被災後の学校における児童生徒の心のケア
- (5) 服務に関する内容を取り入れてほしい等の学校現場の意見を反映
 - ・ 教職員の発災後の服務、学校防災に関係する法規をわかりやすく整理

4 スケジュール

- ・ 3 月上旬 第 2 回学校防災管理マニュアル改訂委員会
- ・ 3 月末 県立学校・市町村教育委員会・小中学校へ周知
- ・ 4 月～ ----- 各学校は学校防災計画の見直し・改訂